第43号 かいがや 健全育成だより

発行日　令和8年3月1日
編集発行　桂萱地区青少年健全育成会
電話番号　027-261-0111

桂萱地区青少年健全育成会は、地域の青少年が心身ともに健やかに成長するように、地域でこどもたちを見守り育て、社会の一員として自立していくことを願い、青少年健全育成活動を推進しています。
主な計画の取組としては下記のとおりです。
①「青少年健全育成活動」…のびゆくこどものつどい、前橋のこどもを明るく育てる活動、地域内世代間交流等
②「防犯・環境浄化活動」…巡回、あいさつ、声かけ運動等
③「広報活動」…啓発活動（看板作成）、広報紙の作成及び配布等
今年度も、のびゆくこどものつどいをはじめとした多くの催しを開催して、沢山のこどもたちの笑顔を見ることが出来ました。今後もこどもたちとの関わりを大切にした事業を継続してまいります。
引き続き桂萱地区青少年健全育成会の活動に、ご理解、ご協力をお願いいたします。

令和7年度　主な行事報告

のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場　5/11
今年度も各種模擬店やポイントラリー、アトラクション等が実施され、親子連れ等約2,000人が訪れました。会場は多くの笑顔のこどもたちで賑わっていました。

子ども会親子防災教室　9/6
親子及び役員13人が参加。起震車による地震や避難生活などを体験しながら防災について学びました。

子ども会親子工作教室 11/9
大人23人、こども28人の合計51人が参加し、親子で　雪だるまや犬などのバルーンアートを作成しました。

子どもインリーダー・育成指導者講習会 7/6
こどもはインリーダー、育成会役員は育成指導者の講習会に分かれて受講。午後の 交流ウォークラリーでは、学習成果を活かし、協力してゴールを目指しました。

子ども会書道絵画展 11/23～30(表彰式 11/30)
出品された書道104点、絵画86点、合計190点を桂萱公民館ロビーに展示　しました。最終日の11月30日(日)に優秀作品60点の受賞者を表彰しました。

わいわい子育てセミナー総集編 12/20
親子を対象とした桂萱公民館主催講座わいわい子育てセ ミナー総集編「クリスマス会」の開催に協力しました。

「のびゆくこどものつどいについて」
桂萱地区青少年健全育成会　会長　黒岩 清源

令和7年度（第41回）の「桂萱地区のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場」に関しましては、昨年同様に何ら制限のない状況で開催できました。このため多くの各種団体の皆様のご協力で、模擬店をはじめ好評のポイントラリー等では、こどもたちを中心に楽しい時間を過ごすことができました。
また、今年は例年よりも多くの親子連れの方に会場へ足を運んでいただき、どこのコーナーも大変なにぎわいを見せてくれました。
今年ものびゆくこどものつどい・ふれあい広場が滞りなく無事に終了できましたのは、小学校、中学校、PTA、安協女性部、赤坂分署、中学校部活動の生徒、高校、大学、各種団体の皆様のご尽力とご協力のおかげです。心より感謝をいたします。
今後も桂萱地区青少年健全育成会の活動に、ご理解・ご協力をお願いいたします。

「桂子連の活動 」
桂萱地区子ども会育成団体連絡協議会　会長　米岡 輝和

地域の皆様には日頃より桂子連の活動にご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。桂子連の活動は町や学校を越えて交流する活動なので、行事に参加することで、こどもだけでなく大人にとっても様々な体験や情報交換が出来る貴重な場となると思います。
例えば今年度の親子防災教室では、前橋市の協力のもと、起震車に来てもらい実際に発生した地震と同じ揺れを体験し地震の怖さを実感しました。ホールでは避難所で使われる段ボールベッドやプライベートエリアを実際に自分たちで組み立ててどんな様子になるのかを体験し、食事は非常食のアルファ米を参加者全員で食べてみました。また、話の中では避難の時の合言葉「おはしも」の説明がありましたが、こどもたちは学校でしっかり学んでいてよく知っていて大人のほうが勉強になりました。実際に災害が起きては困るけど、みんなが知っておかなくてはならないことだと思いました。
これはほんの一例ですが、行事に参加することで、今しか経験できないことを体験し、いろいろな人たちと関われる、こどもたちが成長していく上での貴重な時間になると思います。こどもたちの行事への参加を役員一同お待ちしています。

「桂萱地区青少年育成推進活動」
桂萱地区青少年育成推進員会　副会長　神長 啓之

青少年を取り巻く社会環境は、成長途上にある青少年の人格形成に強い影響を及ぼしています。私たち桂萱地区青少年育成推進員は青少年の成長に悪影響を及ぼす有害な環境から青少年を守るために日頃から地域での状況確認を行い、定例会議において情報を共有して対策検討を行っています。
また、青少年が参加する地域行事においては、「おぜのかみさま」の普及啓発活動を行っています。これは、青少年が安全に安心してインターネットを利用し、犯罪被害やトラブルに巻き込まれないようにするための群馬県が定めたセーフネット標語で7つの心構えの頭文字から構成されています。
住民の皆さんにはこの標語の意味について、ご家庭や地域で話し合っていただき、インターネットの安全な利用について考えるきっかけになれば幸いです。